



光春小だより

練馬区立光が丘春の風小学校

【本校の教育目標】

- ◎ 元気な子
- 思いやる子
- 考える子

校長 井上 靖

H25. 11. 29

〒179-0072 練馬区光が丘7-2-1 Tel 3976-5861

Fax 5383-3592

両極を感じた11月

校長 井上 靖

天の彼方で今、若田光一さんは何をしていますのでしょうか。11月7日、ロシアの宇宙船ソユーズで旅立った若田さんらロシア人、アメリカ人を含めた3人の宇宙飛行士は、約6時間後に国際宇宙ステーションにドッキングし2時間後に乗り込みました。4回目となる宇宙でのミッション（任務）。今回も様々な実験をするようですが、メインとなるのが、超小型衛星の発射実験だそうです。6か月後、日本では新芽が萌え出づる頃、地球に戻ってくるようですが、後半の2か月間は6人の宇宙飛行士を束ねるコマンダー（司令官）として職責を果たすとのこと。先日、とある新聞のコラム欄に、組織をまとめることは容易ではないという形容に次のような作者不詳の古い歌が載っていました。

「笛吹かず太鼓たたかず獅子舞の後ろ足になる胸の安さよ」（誰かが笛を吹き太鼓をたたかねば組織は動かない）また海洋の世界では「船長は胃潰瘍になって一人前」という言葉があるそうです。多くの命を預かる海洋の世界では当然そうなるのでしょうか。若田コマンダーもミッションの完遂とはいえ異国人を率いまとめ長期間滞在するというストレスに耐えねばなりません。心から成功をお祈りしたいと思います。

若田光一さんは子供の頃遊びが大好きで、沢でザリガニを採ったり、林でカブトムシやクワガタムシを採ったりしたそうです。小学校から中学校にかけては野球をやりましたが、一番好きだった遊びは、紙飛行機を作って飛ばすことだったそうです。それがきっかけとなって航空エンジニアに、そして宇宙飛行士になったとのこと。小さな一つの興味や動機が世界の注目を集める宇宙開発、基地造成の担い手のもととなっているのです。

地上は、季節の移ろいの真っ只中です。通勤途中、多摩湖自転車道を通ります。あじさい公園（小平駅近く）周辺にある桜の木は、例年11月30日までにすべての葉を落とします。勝手に私はその翌日の12月1日から冬と決めています。ところが昨年は、完全に落葉したのが12月7日、今年は11月28日現在まだたくさん残っています。これはこの時期がまだ暖かいことを意味していますが、年々夏が長く秋が短く感じているのは私だけでしょうか。

そんなさなか、青梅市に行く機会があった折、とある一軒家に柿の木があるのをみとめました。その柿の木はほとんどがもぎ取られているのですが、数個の柿が高いところに残されていました。布施柿です。布施柿は木守柿（こもりかき、きもりかき、きまもりかき）または残し柿と言うように地方によって呼び名が違いますが、主に東北地方の習慣で、柿の収穫期に全部実を採ってしまわずにいくつかの実を残すのだそうです。それには鳥や他の動物が無事に冬が越せるよう、実を分け合うという思いが込められているのです。何て素晴らしい習慣でしょう。こうして東北人、日本人は自然界を思いやり共存してきたのです。

天を仰げば、宇宙と人間界が共生しようとする壮大なロマンが、地上を見わたせば、自然界と共生しようとする温かい血潮が感じられた11月でした。

さて12月13日(金)、14日(土)は学芸会です。学年の一体感と自己の有用感が味わえるよう指導を工夫していきます。演目を通して何を学ばせるか、考えさせるか等、テーマを明確にして練習していきます。子供たちに創造、創意工夫の場を設け一緒になって創り上げていきます。当然人権にも配慮し指導していきます。しかしときどき誤解を招くことがあるのですが、配役には善人役と悪人役の両極が存在し起承転結がないと劇、台本は成り立ちません。そこのところをよくご理解いただきたいと思います。当日は万障お繰り合わせの上ご来校いただき、子供たちに励ましや賞賛の拍手やお言葉をいただければ幸いです。

【12月の行事等予定】

日	曜	行事等予定	
1	日		
2	月	全校朝会 1年1組保護者会	春小ひろば
3	火	児童集会 5時間授業 学芸会係活動6校時	
4	水	特別時程 教育会研究会のため午前授業	春小ひろば
5	木	委員会活動	
6	金	水曜時程	春小ふれあいタイム 春小ひろば
7	土		
8	日		
9	月	全校朝会 6年連合音楽鑑賞教室	春小ひろば
10	火	安全指導	
11	水	児童集会 学芸会係活動6校時	春小ひろば
12	木	午前授業 学芸会準備 学芸会写真撮影	
13	金	学芸会(児童鑑賞日)	春小ひろば
14	土	学芸会(保護者鑑賞日)	
15	日		
16	月	全校朝会	春小ひろば
17	火	個人面談1日目 避難訓練	
18	水	児童集会 個人面談2日目 四組合同球技大会・保護者会	春小ひろば
19	木	誕生日給食 個人面談3日目	
20	金	たてわり班 代表委員会 個人面談予備日	春小ひろば
21	土		
22	日		
23	月	天皇誕生日	
24	火	校内研究会のため午前授業	
25	水	全校朝会 給食終 大掃除	春小ひろば
26	木	冬季休業日始	
27	金		
28	土		
29	日		
30	月		
31	火		

12月29日～1月3日は、区内全庁休業日となり、春風小も完全閉館します。
冬季休業日明けの登校は、1月8日(水)8:15となります。

*行事予定は変更になる場合があります。お手数ですが、必ず各学年だよりや学級だより等で再度、ご確認ください。

あいさつ・返事 しっかりできますか？

10月に行ったあいさつ運動を、11月からもう一度行っています。まだまだ元気にあいさつできる子は多くないようです。登校時だけでなく、校内で出会った大人の人にも気持ちよくあいさつする習慣を身に付けられるようにしていきます。朝起きた時の「おはよう！」家を出る時の「行ってきます！」の指導にご協力ください。

また、名前を呼ばれた時に「はい」としっかり返事する習慣も身に付ける必要があります。ご家庭でも機会あるごとにご指導ください。

<12月の生活目標>

身の回りをきれいにしよう

生活指導部 黒田 真由子

あっという間に12月に入ります。冬休みに入る前に、もう一度自分自身の生活を振り返り、身の回りの整理整頓や学習用具の持ち帰りを計画的に始めましょう。自分の持ち物だけでなく、教室の掃除用具や本棚の整理にも気を配らせ、気持ちのよい環境で年度の締めくくりを迎えましょう。

<12月のあいさつ目標>

昇降口、くつをそろえて「さようなら」

学芸会

13日(金)児童鑑賞日

14日(土)保護者鑑賞日

2年に一度の学芸会を行います。子供たちが輝く姿を、ぜひご覧ください。詳しい日程、内容は、後日配布します。

個人面談

17日(火)～19日(木)

※ 予備日 20日(金)

今年2回目の個人面談を行います。今回の面談は希望者のみとなります。お子さんの成長の様子をお伝えしたいと思います。詳しくは学年、学級からのお便りをご覧ください。

産休代替講師

旭 敦子 先生

1年1組の本橋教諭の産休代替講師として3月まで指導を行います。どうぞよろしくお願いいたします。

本橋 千恵 先生

1月の出産準備のため、産休に入ります。ご迷惑をおかけしますがよろしくお願いいたします。

持久走大会を終えて ～ 低・中・高・四組それぞれのエピソード

低学年 久保田 詩野

1年生は初めての持久走大会。長い距離を走るのが初めての子も多い中、最後までほとんど止まることなく完走できました。2年生は、去年の経験をもとに、一生懸命練習に取り組みました。去年より1キロも長くなりましたが、本番では練習の成果を存分に発揮していました。目標よりもいい順位でうれしかった子、目標まで届かず悔しかった子、完走してほっとした子、思いは様々だったようです。来年はさらに練習して力を伸ばしてくれることを楽しみにしています。



中学年 白畑 沙都

3・4年生は青空の下、保護者や地域の方、友達の応援を力に完走を目指しました。3年生は、去年より300mも長いコースに「走り切れるかな」と、ドキドキした様子でスタート。4年生は、自分のペースを守って走ることを目指し勢いよくスタート。全員が練習の成果を十分に発揮し、完走することができました。

スタート前には青白かった顔に、大粒の汗を輝かせ帰校した中学年でした。

高学年 黒岩 真英

高学年は、約2.5kmのコースを走りました。5年生は、中休みの練習や日々の鍛錬の成果を発揮しようとして一生懸命取り組みました。6年生は、小学校生活最後の持久走大会ということもあり、悔いの残らないように頑張りました。保護者の方々の声援を受けて、力強い一歩を踏み切る子供たちの姿はまさに真剣そのもので、大変立派でした。これからも何事にも真剣に取り組む姿勢を大切に、自身を高めていくことを期待します。



四組 辻 寛之

今回の持久走大会では普段の練習の成果がよく出ました。四組では毎日の体育でマラソンを行っています。そのため練習に意欲的に取り組んでいた子はよい結果を残すことができました。そして練習で走った時よりもタイム縮めることができた子も多く見ることができました。持久走大会でのがんばりをこれからの生活にも発揮して行ってほしいです。

下田移動教室 鈴木 智裕

子供たちにとっての初めての移動教室。台風の影響が大変心配されましたが、それほど影響を受けることなく無事に行ってくることができました。様々な体験活動をただだけでなく、合唱コンクールやダンス大会などたくさんのレクリエーションを行いました。子供たちにとって素晴らしい思い出となる移動教室にすることができたと思います。今回の移動教室は、「時間を守る」「感謝の気持ちをもち、伝える」が目標でしたが、おおむね子供たちは目標を達成することができました。保護者の皆様には、準備の段階から本当にお世話になりました。ありがとうございました。

学校保健委員会 曾根 操

10月31日に学校保健委員会を実施しました。出席者は、学校医（内科：齋藤肇先生、耳鼻科：飯田実先生、眼科：小林賢先生、歯科：関東英雄先生）、学校薬剤師（古川美峰枝先生）、保護者の方々、教職員でした。学校から健康診断及び給食に関する報告、校内研究（体育）と体力作りに関する報告をした後、各校医、学校薬剤師の先生方にご指導ご助言をいただきました。特に、光が丘地区の子供の体力に関する事が今後の課題として取り上げられました。保護者の皆様からも活発に質問が出され、各科の校医、薬剤師の先生方それぞれの専門的な立場からお答えいただくなど、短い時間でしたが充実した会になりました。今回取り上げられた話題を今後の教育活動に生かしていきたいと思っております。

情報モラル講習会 鈴木 智裕

高学年となり、スマートフォンなど情報機器に触れる機会が多くなっている子もたくさんいるようです。そんな情報機器とのつきあい方について、11月8日に講師の先生をお招きし、講習会を開きました。担任が驚いたのは子供たちの携帯電話所持率でした。実に半数以上の子が自分専用の端末を所持しているようです。講師の先生には現代を生きる子供たちにとって、多くの危険が忍び寄っていることについて、おもしろく、そして分かりやすく教えていただきました。

練馬区特別支援学級合同運動会 開催される

井上 慎美子

11月1日、練馬区内の特別支援学級15校が旭丘小学校に一堂に会して「特別支援学級合同運動会」が行われました。全員が50m走、100m走、1kmの持久走のいずれかに出場します。特別支援学級の子供たち同士が競い合う場はなかなかないので、この合同運動会は自分の力を発揮するととてもよい機会となります。4組の子供たちも日頃から培ってきた力を思う存分発揮して、みんなとてもよい結果を出すことができました。また、他校の子供たちもとてもよく頑張っていたので、刺激を受けることもできました。

個人種目の「走」のあとは、低学年団体種目「玉入れ」と高学年団体種目「綱引き」を行い、最後には15校の子供たちが入り交じってのダンス「マイムマイム」を踊って交流を深め、楽しいひとときを過ごすことができました。



小学生選挙体験

若井 理之

6年生は、11月9日に練馬区選挙管理委員会との連携のもと、小学生選挙体験を行いました。『小学生に選挙をすることの大切さを知ってもらいたい』との選挙管理委員会の思いもあり、今回は選挙のお知らせから投票用紙、選挙の場にいるまで、すべて本当の選挙と同様に行いました。体験後の子供たちの感想には、「選挙で代表者を選ぶことはぼくたちの権利だから大切にしたい。」「選挙がなぜ大事かが分かった。」等、多くの声がありました。

12月からは、社会科の学習で日本の政治の仕組み（公民）を学習します。今回行った貴重な経験が学習や生活に活かしていけるよう、今後の学びにつなげていきたいと思えます。

全校遠足

矢吹 奈緒子

11月12日に、全校で光が丘公園に遠足に行きました。何週間も前から、6年生の班長や副班長が、みんなが楽しめる遊びの計画を一生懸命立てました。曇り空で気温も低く心配していましたが、公園に着くと日が照ってきて、すがすがしい気候の中、班で円くなりお弁当を食べたり、広い公園で思い切り遊んだりできました。たてわり班の活動も半年を過ぎました。異学年の友達ともすっかり溶け込み、楽しそうにかかわっている子が増えてきたように感じます。



光二中英語授業

鈴木 智裕

11月14日、小中連携事業の一環として光が丘第二中学校の英語の先生をお招きして、担任とチームティーチングによる英語の授業を行いました。中学校に入ると授業時間内は、基本的にすべてのやりとりが英語で行われていることを知ると子供たちはとても驚いている様子でした。普段は日本語による解説に頼ってしまう子も、何とか英語の先生が話していることを理解しようと必死になっていました。中学校に向けての心の準備をする上で子供たちにとってとてもよい経験となりました。

クリーン運動

林 洋美

11月20日の5時間目に、全校一斉にクリーン運動を行いました。壁の汚れを落としたり、足ふきマットをきれいにしたり、体育倉庫を掃き掃除したり、とらだんはなかなかできない所まで掃除をしました。

また、もうすぐ行われる学芸会に向けて、6年生が体育館の床や舞台を雑巾で拭いてくれていました。上学年が、下学年のくつ箱のくつを全部出して、きれいにしていたことも印象的でした。自分たちできれいにした春小に、さらに愛着をもった子が多くなったように感じました。

